

令和8年度の組織再編・事務移管の検討状況について（関係部分抜粋）

1 趣旨

人口減少や自然災害、気候変動、物価高騰など、社会経済情勢が急速に変化する中で、中期計画（素案）に掲げる「明日をひらく都市」の実現に向けて、組織の縦割りを打破し、よりスピード感をもって政策を推進できる組織への変革を目指します。

令和8年度に向けては、新たな中期計画に掲げる「市民目線の政策実現力の向上」と「持続可能な市政運営の推進」に向けた組織全体の最適化を図るため、次のとおり組織再編・事務移管について検討を進めています。

2 考え方

（1）国際平和と多様性を尊重する社会の実現に向けた事務移管

国際平和と在住外国人・共生社会、男女共同参画について、多様性の尊重という観点から、人権施策を統括する部門との連携のもと、一体的に政策推進を図るため、「国際局の総務部門等と、政策経営局の男女共同参画部門を市民局へ移管」します。

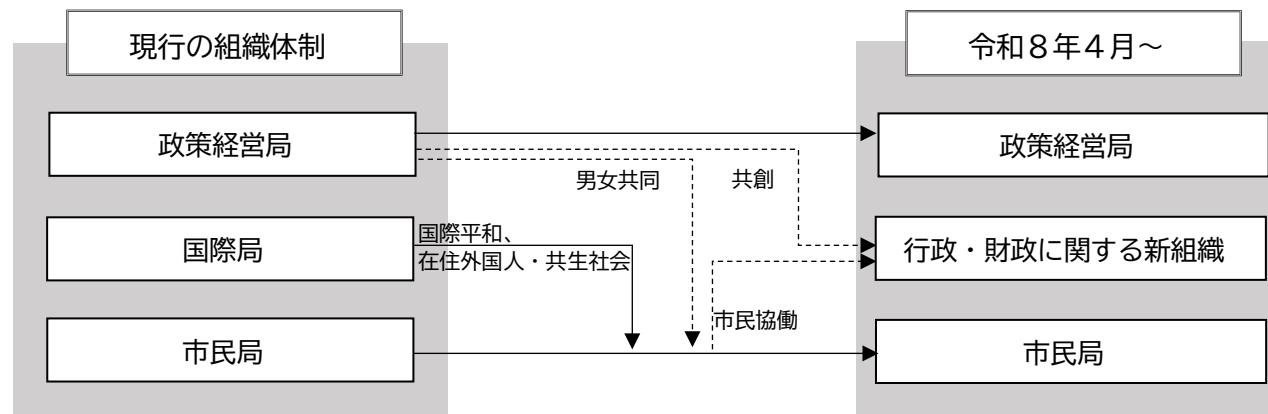
（2）公民連携の効果的な推進に向けた事務移管

協働・共創を一元化し、公民連携の更なる効果的推進を図るため、「市民局の市民協働部門を行政・財政に関する新組織に移管」します。

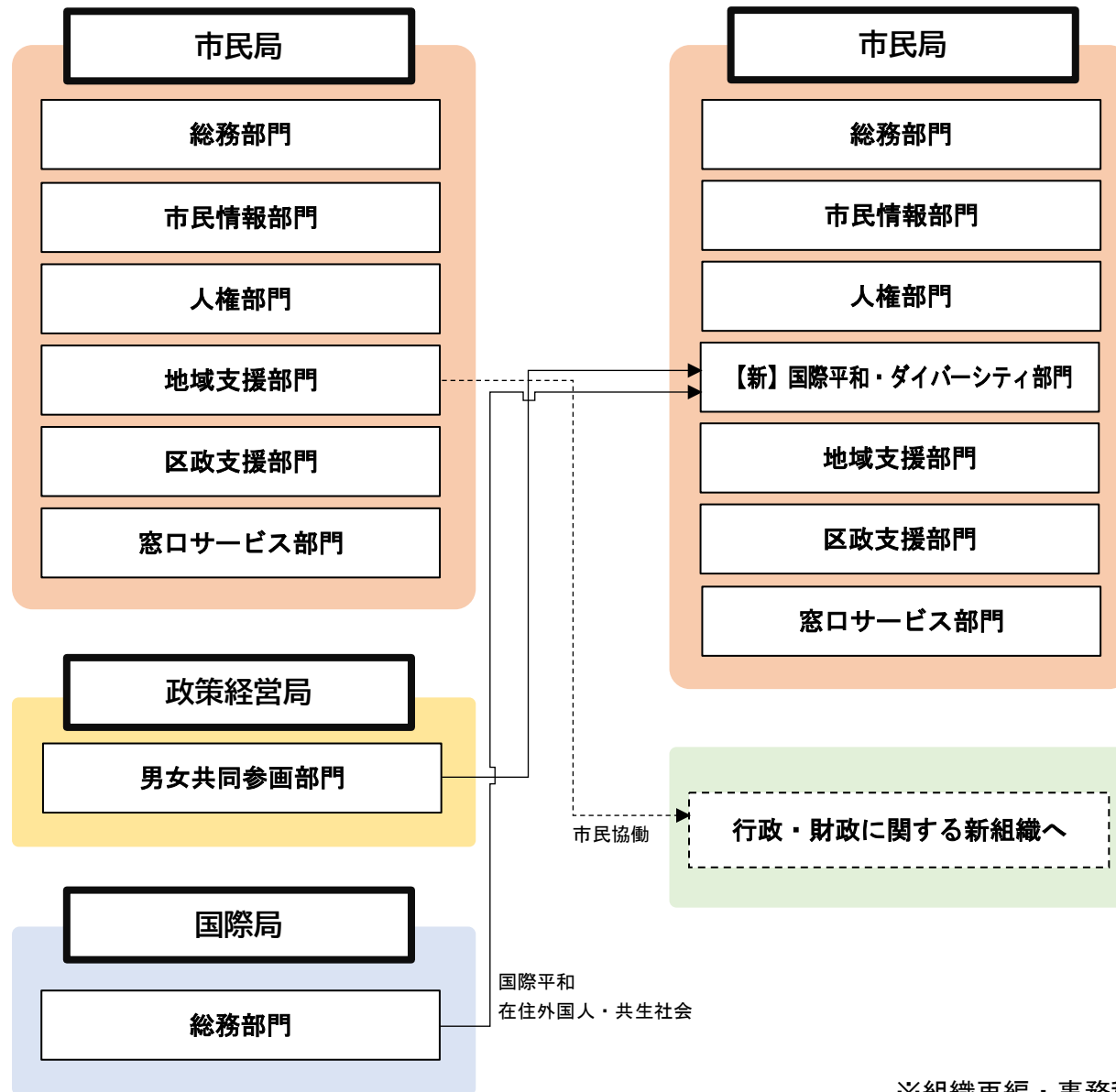
3 今後のスケジュール（予定）

令和8年1～3月 第1回定例会（事務分掌条例他、関係条例改正議案の提出）
同 4月 新組織の設置

【参考】令和8年度組織再編実施検討図



【再編案】国際平和と多様性を尊重する社会の実現に向けた事務移管



※組織再編・事務移管に関する部分のみ抜粋